

「テクノリッジ296号」を発行しました

テクノリッジは、和歌山県工業技術センターの技術情報誌として年間4回、その時々情報を関連企業の方々にお知らせする情報誌です。

現在、県内外の企業や団体、約280社に送付しご愛読いただいています。今回発行の296号では「地域資源を利用したものづくり」と題して以下の内容を掲載しています。

- ・サンショウとビワの葉を利用した‘ものづくり’
- ・テンダイウヤクの利用 ー食品などに使える部位、使えない部位ー
- ・色を活かした食品開発 ーカキ果肉入りリキュールー
- ・健康食品と医薬品
- ・虚偽誇大広告について

今号では、和歌山県の特産品であるサンショウ、ビワ、テンダイウヤク、カキを使ったものづくりの例を紹介し、また、商品開発の際にハードルとなる法律に基づいた健康食品や医薬品等の区分、広告規制について解説します。

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[➡ 296号はこちら](#)

掲載日付: 2012 年 08 月 24 日